


境木保育園		29年度	2 月指導計画 (3歳児)	いちご組	園長印 	担任 池田	
子どもの様子		ねらい		行事	自己評価		
<ul style="list-style-type: none"> ・インフルエンザや胃腸炎が広がってきている。 ・室内遊びや戸外遊び、制作など少人数ずつ興味を持った子から行うことが定着してきている。 ・「早くあそびたい」など見通しを持って身の回りのことにも意欲的に取り組んでいるが洋服が裏っかえしのままだったり、歯磨きが丁寧に磨けていない子が多い。 ・遊びの輪にうまく入れず保育士に助けを求める子がいる 		<ul style="list-style-type: none"> ・節分やお店屋さんごっこなど行事に参加しともだちとの関わりを楽しむ ・身の回りのことを丁寧にやろうとする ・冬の自然現象にふれ、興味を持って遊ぶ ・自分や他児の気持ちにを知らうとする 		2日(金)節分の糺い 5.19日(月)英語 6日(火)リトミック 14日(水)スイミング 15日(木)避難訓練 16日(金)身体測定 20日(火)お店屋さんごっこ 22日(木)誕生会 5(月)～9日(金)個人面談			
内容		環境構成	保育士の配慮	取り組みの状況と保育士の振り返り			
養護・教育 生命・情緒 健康・人間関係 環境・言語・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・視診検温をこまめにし、一人ひとりの体調の変化にすぐに気付き対応する ・ひとりひとりが安心して過ごせるようゆったりとした時間をもつ ・歯磨きや脱いだ洋服の始末など身の回りのことを丁寧にやろうとする ・友達との関わりの中で友達に思いを伝えたり、友達の思いを知る ・生活や遊びの中で簡単な決まりや約束を知り、守ろうとする。 ・ホールや戸外で身体を動かし、色々な体の動きに気付く。 ・氷や霜柱、吐く息の白さなどに気付いたり触れ、冬の自然現象に興味を持つ。 ・節分を通して日本の伝統行事に親しみを持つ ・お店屋さんごっこや普段の保育を通して異年齢児交流を楽しむ ・ひな祭りの行事に関心を持ち、お雛様製作をする。 ・製作では身近な材料を使いイメージをふくらませながら作品をつくることを楽しむ ・季節の歌を歌ったり、手遊びを楽しむ。 		<ul style="list-style-type: none"> ・室内の換気・加湿を行う ・部屋やホールなど空間を広くつかう ・方法や順序がわかりやすいように環境を整える ・死角のない環境設定や保育士の立ち位置にする ・公園の遊具や巧技台を活用する ・鬼のお面、ますを準備し、スムーズに行える様にする。 ・材料の準備をして取り組みやすいように設置する ・帰りの会やリズムに参加する 	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭との連絡を密にとり体調の変化に気付く ・余裕のある計画を立てる ・ポイントを伝え、落ち着いて取り組める空間を用意する ・保育士も側に付き、気持ちを代弁したり方法を提案したりするようにする ・決まりがわかりやすいよう簡潔に伝える。 ・色々な公園に行く予定を立てたり、園にある用具を活用して興味をひきだす ・保育士の気付きを会話の中で伝え、一緒に喜び ・制作を通して行事を楽しみにできるように子どもたちに説明する。制作が負担にならないよう自然と興味をもてるように誘う ・絵本や園内の飾りなどを通して伝統行事を伝える ・メリハリを持って参加出来るよう雰囲気をつくる 			
	食育	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しい雰囲気の中で食事をしながらマナーを知る。 ・正しい箸の持ち方を知りやってみようとする ・食事の準備や片付けを自分で行う 		<ul style="list-style-type: none"> ・保育士も一緒に食事をする ・ポスターを掲示する ・片付けやすく整理しておく。動きやすい動線をつくる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士も手本となるよう正しい姿勢やマナーで食事をする ・徐々に身につくよう繰り返し声掛けする 		